

### Ⅲ しまねの食育の推進にあたっての目標と評価指標

#### 1 食育推進にあたっての目標

しまねの食育の推進の基本理念のもと、関係機関・団体等と連携を図りながら、地域全体で食育を推進するため、具体的な目標を定めました。

これは、県民一人一人が実践する目標であるとともに、食育の推進に携わる関係機関・団体・行政の目標でもあります。

- (1) 朝食をきちんと摂る
- (2) 子どもの時からよくかんで食べる
- (3) 学校給食で地場産物の使用を推進する
- (4) 野菜をたくさん摂る
- (5) 食事バランスガイドを知っている県民を増やす
- (6) 食に関する体験をする県民を増やす
- (7) 食に関する体験の機会を増やす
- (8) 食品衛生知識の着実な普及と家庭内食中毒の発生を防止する
- (9) 健康的な食生活ができる環境づくりを進める
- (10) 週に一度は家族そろって食卓を囲む

## 2 評価指標と目標値

食育の取組を進めるにあたり、より効果的で実効性のある施策を展開し、その成果や達成度を客観的な指標により把握することが必要です。

そこで、計画策定後も把握が可能である指標を用いて、推進施策の成果や達成度を評価しますが、指標の達成のみにとらわれず、基本理念のもと地域全体で食育を推進することとします。

なお、目標値については他の計画との整合性を図ることとします。

### 目標 1 朝食をきちんと摂る

指 標		現状値	目標値	備考
朝食の 欠食者 の割合	幼児（欠食＋欠食 することがある）	1.6歳児 3.9%	1.1%	健やか親子 しまね
		3歳児 4.9%	2.5%	
	児童、生徒 （時々とる＋ ほとんど摂らない）	小6男 3.6%	なくす（0%）	島根県体力・運 動・能力調査
		小6女 3.2%		
		中3男 7.7%	5%以下	
		中3女 6.7%	10%以下	
	成人 （欠食＋欠食する ことがある）	高3男 17.3%	30%以下	島根県健康増 進計画
		高3女 15.0%		
		20歳代男性 37.3%	20%以下	
		20歳代女性 28.4%	13%以下	
		30歳代男性 17.8%	10%以下	
		30歳代女性 12.5%		
目標値の 考え方	幼児：計画策定時の数値からの変化率を出し、今後も同じように変化すると考え設定した。 児童・生徒：計画策定時の数値からの変化率と国の目標を勘案し設定した。 成人：20歳代男性の変化率（約3割）をどの年代も目指す。			

### 目標 2 子どもの時からよくかんで食べる

指 標		現状値	目標値	備考
幼児の咀嚼やく飲みこむ機能を心配している保護者の割合（丸飲み＋飲み込めない）		3歳児 3.9%	減らす （3%）	
乳児歯科保健指導 実施市町村数		13市町村	19市町村 （100%）	
目標値の 考え方	咀嚼やく飲み込む機能：現状値が増加していることから2割減とした。 保健指導：全市町村実施を目指す。			

### 目標3 学校給食で地場産物の使用を推進する

指 標	現状値	目標値	備考
地場産物の活用割合 (食品数ベース)	40.1%	50%	しまね教育 ビジョン21
目標値の 考え方	計画策定時の数値からの変化率と推進状況を勘案し設定した。		

### 目標4 野菜をたくさん摂る

指 標	現状値	目標値	備考
野菜を1日350g以上摂る人の 割合	男性 46.1% ----- 女性 38.6%	60%	島根県健康増 進計画
目標値の 考え方	平均摂取量が、国が推奨する値になるように、摂取量の分布を平行移動させる。そのためには、不足者に、今より1皿(70g)多く摂取するよう啓発。その場合の350g以上摂る人の割合が、男女ともほぼ60%になるので、目標値は変えずに60%とする。		

### 目標5 食事バランスガイドを知っている県民を増やす

指 標	現状値	目標値	備考
食事バランスガイドを知って いる人の割合	男性 25.6% ----- 女性 49.9%	30% ----- 65%	島根県健康増 進計画
目標値の 考え方	計画策定時の数値からの変化率を出し、今後も同じように変化すると考え設定した。		

### 目標6 食に関する体験をする県民を増やす

指 標	現状値	目標値	備考
食生活改善推進員の地区組織活 動への参加者数	282,268人	現状確保	
目標値の 考え方	主に料理体験となるが、食生活改善推進員が働きかけた県民の数をあてる。会員数が減少傾向なので、現在の総数を確保とする。		

### 目標7 食に関する体験の機会を増やす

指 標	現状値	目標値	備考
体験型イベント参加者数		増やす	
食に関する体験ができる 機関・団体の数	14 団体	増やす	
目標値の 考え方	協議会を構成する民間団体主催の一般住民を対象としたイベントの参加者数とする。 ※ただし継続的なイベントをモニタリングする		

### 目標8 食品衛生知識の着実な普及と家庭内食中毒の発生を防止する

指 標	現状値	目標値	備考
テレビスポット配信数	30	現状確保	食の安全安心確保に係るアクションプラン
講習会参加者数	832 人	現状確保	
家庭内食中毒発生数	1 件	減らす	
目標値の 考え方	目標値に達していないため現状確保とした。		

### 目標9 健康的な食生活ができる環境づくりを進める

指 標	現状値	目標値	備考
健康づくり応援店数	381 店	増やす	
しまね故郷郷土料理店数	154 店	増やす	
目標値の 考え方	料理店の登録数とする		

#### <各計画の期間及び目標年度>

- ◆島根県健康増進計画(健康長寿しまね)(平成25年度～34年度) 現状値：平成22年度 目標値：平成34年度
- ◆健やか親子しまね(平成25年度～29年度) 現状値：平成23年度 目標値：平成29年度
- ※ただし、「健康長寿しまね」「健やか親子しまね」は保健医療計画期間に併せて見直しを行う
- ◆しまね教育ビジョン21(平成16年度～25年度) 現状値：平成22年度 目標値：平成25年度
- ◆食の安全安心確保に係るアクションプラン(平成24年度～27年度) 現状値：平成22年度 目標値：平成27年度
- ◆その他：食生活改善推進員地区組織活動への参加者数は平成23年度  
しまね故郷料理店数は平成23年3月末現在の認証店舗数